

学校評議員会 議事録

校名	大阪府立水都国際中・高等学校
校長名	井上 省三

開催日時	令和 5年 12月 21日(水)18:00-18:45
開催場所	大阪府立水都国際高等学校(新校舎)2階会議室
出席者(委員)	浅野恵子、坂田有季子、菅野正嗣、鉄谷明、藤本哲、福井崇之(オンライン)
出席者(学校)	井上省三、ジョンボディング、太田晃介、上床敦、小西雄希
傍聴者	なし
意見聴取に係る資料	資料1～資料4
備考	

議題等(次第順)	
<p>1. 開会(校長挨拶・会長挨拶)</p> <p>2. 第一回学校評議員会議事録確認</p> <p>3. 令和5年度学校経営計画中間報告(中学校・高等学校)</p> <p>4. その他</p> <p>5. 閉会(副校長挨拶・事務連絡)</p>	
<p>1. 開会</p> <p>○校長挨拶(井上)</p> <p>&lt;学校近況報告&gt;コロナが落ち着き、海外へのチャレンジを多数行っている。マレーシア・ハワイ・オーストラリア・セブ島への海外研修、ハワイからの生徒の受け入れではハワイ初のホームステイプログラムを実施した。今後も海外交流・海外大学との連携強化を強めていく。現在は、海外大学合格10名、国公立大学合格10名となり、主には総合型選抜での合格となる。対外的な活動を推奨し、今年度今までで63名がコンテスト等で入賞し、学校賞も2件受賞している。教育面では順調に推移しているので、次は保護者・教員・生徒間のコミュニケーションの改善を行って参ります。</p> <p>○会長挨拶(鉄谷)</p> <p>コロナ後、海外への積極的な取り組みをお伺いして嬉しく感じます。学校の取り組みにますます期待をし、共に価値の向上、創出ができればと思います。</p> <p>2. 第一回学校評議員会議事録確認(小西)</p> <p>資料2の議事録に基づき確認を行った。</p> <p>3. 令和5年度学校経営計画中間報告</p> <p>○中学校報告(上床)</p> <p>学校の重点課題としての2「連携」では、大阪公立大学との中高大接続に関して、具体的には水都生が大学のVR実証実験への参加したり、大阪市教育委員会と協働し教育方法の動画の作成などをしたりしている。また学力の箇所では「基礎基本の徹底」を行い、チャレンジテストでは全国平均を大きく上回る結果が出ているが、今後は社会・理科に関してももう少し水準を上げていきたい。キャリア教育では将来を見据えた形での「MBTI」での自己探求、「Holland Codes」による適正職種検索など実施している。生徒の健康に関しては、スクールカウンセラーとの連携を行い支援を行っている所である。</p> <p>○高等学校報告(太田)</p> <p>「新学習指導要領への対応」については、観点別評価など以前からの取り組みの中でスムーズに移行できている。また学力では中学同様、基礎基本徹底を行い、進路目標に掲げている学力推移調査においては、GTZのC・Dゾーンのパーセンテージが10%となる等効果をあげている。その結果、校長からの報告があった通りの進学実績を出す事ができている。またIBの最終スコア結果が1月に出るのでその分析等を行っていく。昨年度のCEFR評価については改善が必要という事であったが、今年はB1レベル60%以上、B2レベル10%以上という形で、海外研修の成果や、英語の補修、基礎指導における成果が出てきている。基礎基本を軸にしなが、対外的なコンテスト等にも参加し、基礎と応用の両輪がうまく機能していると感じている。避難訓練についても2回実施し、新築棟における安全システムの確認と積み上げを実施している。国際交流においては外に出ていくのと同時に受け入れも強化し、将来ネットワークの芽をなればと考えるだけたくさん受け入れを実施していきたい。</p> <p>4. その他</p> <p>各評議員からのご意見</p> <p>○浅野評議員:夢に向かう事と同時に、色々な自分自身の可能性に気づくため様々な企業の方々や経歴の方の講義を持つ機会を増やし、より深く進路を考える機会がほしい。</p> <p>○坂田評議員:進路実績と自分の希望する進路のどちらを学校としては評価しているのか?-(井上)共通テストのみの進学ではなく、自分の希望する進路を開拓していく事に重点をおいている。特に生徒の個性や特徴を活かした進路実現のサポートをしていきたい。自身の希望で進路変更があった場合も教員とのコミュニケーションを取りながら決定を行っている。</p> <p>○菅野評議員:大学の状況としては国の施策においても総合選抜を増やす形になってきており、多様な入試システムが広がられている。大学もコロナ後、海外へのインターンシップが増えてきている。大学になると海外との共同研究や共同プロジェクトの推進になるので、高校時より語学の研鑽は必要である。</p> <p>○藤本評議員:咲洲みなみ小中一貫校においても、大阪市のスイス派遣に参加させてもらい、その際に水都生との良い交流があった。先日小学校4・5年生へ水都生が英語の授業を展開したり、良い交流を通してお互い刺激を与えあっている。今後ともよき連携を行ってきたい。</p> <p>○福井評議員:生徒の学びを伸ばせるような連携を今後も行っていきたい。特に次年度は万博開幕まで1年という所で色々な企画、特に国際交流に関する企画も行っていく予定ですので、是非とも共に色々なものを作る事ができればと思います。</p> <p>5. 閉会</p> <p>○副校長挨拶(ジョンボディング)本日はご参加ありがとうございました。引き続き国際理解教育・国際交流を強化していくと共に今後は保護者とのコミュニケーションにも力を注いでいきたいと思います。何卒よろしくお願いたします。</p> <p>○事務連絡(小西)次回は3月を予定しております。また本校のアカデミックフェアが2月3日(土)に開催されますので、ご来場お待ちしております。本日は誠にありがとうございました。</p>	

次回の会議日程	
日時	令和6年 2月末または3月上旬(未定)
会場	大阪府水都国際中学校・高等学校(新校舎) 2階会議室